

ひまわり組だより



発表会の大道具作りをしました

<今年の発表会> ボード等で活動をお知らせしている通り「おむすびころりん」を題材にすることにしました。毎週水曜日のおやつにしている、おにぎり作り。毎回ばら組さんから二人のおにぎり先生を迎えます。「今日もおにぎり先生きてくれるかな？」楽しみにしているひまわり組。そんな日常から、みんなで楽しくイメージが湧きやすい、おむすびころりんを選びました。

<つづらってなにいろ？> さて今朝・・・ホールで輪になって座り今日のつづら作りの相談です。「大きいつづらと小さいつづらをみんなで作るんだけど、つづらって何色だろう？」担任が聞くと一斉に話だしたので、一人ずつ言うことに。「ピンク」「きんいろ」「あお」・・・好きな色が続きます。丁度担任の番になり、誰かが「先生は何色が良い？」聞いてくれました。「先生はね、本当のつづらの色がいいかな。みんなの家につづらってある？」「ない」「だよね。おむすびころりんの絵本を見てみようか」クラスの絵本を見てみると・・・「あ、茶色だ」みんなのイメージが一致。その後の子にも何色がいいか言ってもらうと「本物の色」「茶色」と。「発表会で見てもらうんだから、これはつづらだね！ってわかってもらいたいよね」「そうそう！」みんな、発表会のことを真剣に考えているのがよくわかりました。

<ダンボールじゃないよ、つづらだよ> 小判もつくっているのですが、なんせ大きいつづら。のりを薄めて筆で茶色の画用紙に塗って、ダンボールに貼っていきます。



「お母さんたちにダンボールってばれないようにしなきゃ」「あ、ここダンボールがみえる」「もう紙がないよ、先生にもらってくる」「うん、ありがとう」・・・みんなで協力し合っています。「先生、おむすびの曲かけて」「♪おむすびころりんすつとんとん」気分を盛り上げながら、楽しんで作りました



ふたに着手。隙間をあげないように考えて貼ったり、隅まで糊をつけないとはがれてくるので、手が汚れたりしながら「たのしいね」の声。友達と一緒に目的に向かってすることの楽しさを感じているようでした。そして完成！！



とっても上手にできました！
みんなで拍手して、完成を喜びました。